

# 令和4年度 砂防巡視点検システム改修内容資料

# 【項番1】点検次数の非表示化対応① 対象：点検報告一覧画面（PC用）／点検開始画面（タブレット用）

対応理由：点検を削除→作成すると、点検次数が歯抜けとなり、利用者に不要な混乱を招くため。利用者が点検次数を意識しなくても良い形に変更する。

## 点検報告一覧画面（PC用）

点検報告一覧

戻る

実施名	佐陀川-1	位置	香川県 伯耆町 丸山	施設数	5
ユニット名	床園工	緯度	35°24'36.94392"	告示年月日	
事業所名	米子農土整備局	経度	133°24'18.73368"	告示番号	

新しく点検開始

定期点検 災害調査 住民通報 その他

点検次数	点検種別	点検日	損傷箇所数			健全度		記入者	点検者	状態	
			a'評価	b'評価	c'評価	フロー判定	最終確定				
9	定期点検	2022/11/21	(0)	0(0)	0(0)					点検未了	詳細 所見 削除
8	定期点検	2022/09/20	(2)	0(0)	1(1)	A	A			点検完了	詳細 所見 削除
1	定期点検	2018/06/27	(0)	2(2)	1(1)	C2	C2	杉川	ダイニチ技研㈱ 西村, 進, 白川, 岩瀧	点検完了	詳細 所見 削除

① 外数値は、施設・損傷種別ごとに集約した損傷の合計値  
② 内数値は、全損傷箇所数の合計値

位置図

変更点

- 1) 「点検次数」を非表示化
- 2) 点検日・点検種別を入れ替え

## 改修後イメージ

点検日	点検種別	損傷箇所数			健全度		記入者	点検者	状態	
		a'評価	b'評価	c'評価	フロー判定	最終確定				
2022/11/21	定期点検								点検未了	詳細 所見 削除
2022/09/20	定期点検								点検完了	詳細 所見 削除
2018/06/27	定期点検	(0)	2(2)	1(1)	C2	C2	杉川	ダイニチ技研㈱ 西村, 進, 白川, 岩瀧	点検完了	詳細 所見 削除

見かけ上は点検日の降順で並んでいる  
(実際には点検次数の降順)

## 点検開始画面（タブレット用）

砂防監視点検システム

戻る

地区名 下峰寺地区-1  
ユニット名 下峰地区ユニット


新しく点検開始

定期点検 災害調査 住民通報 その他

点検次数	点検種別	点検日	a'評価	b'評価	c'評価	健全度		状態	
						フロー判定	最終確定		
2	定期点検	2021/10/01	(1)	1(1)	1(1)				詳細 削除

① 外数値は、施設・損傷種別ごとに集約した損傷の合計値  
② 内数値は、全損傷箇所数の合計値

アクセス図



【操作マニュアル掲載ページ】  
・ P.17、35



## 【項番1】点検次数の非表示化対応①

【操作マニュアル掲載ページ】  
・ P.37

点検項目選択画面（PC用）についても点検次数の表示箇所があることが判明。こちらに合わせて非表示となるよう対応する。

鳥取事務所 管理者(鳥取県土整備事務所) ログアウト

戻る

渓流名 早牛川-8 ユニット名 0/366.5 床固工 点検種別 定期点検 点検次数 1

施設名 流路護岸工

+ 追加  未確定項目をすべてa評価にする

損傷部位	損傷種別	今回評価	前回評価	
底板部	摩耗		a	選択
底板部	破損		a	選択
底板部	亀裂		a	選択
左岸部	摩耗	a	a	選択 削除

点検次数を非表示化する

【項番1】点検次数の非表示化対応②チェック追加 対象：点検結果登録画面（PC用／タブレット用）

【操作マニュアル掲載ページ】  
・ P.23、39

変更点

- 3) 前回点検次数の点検日（※）よりも古い日付を入力し、「保存」を押した場合はエラーのポップアップ画面を表示し、登録不可とする  
このチェックを行うことで、前の画面で見かけ上は点検日の降順で並ぶようになります（システム上は今までどおり点検次数の降順で並びます）

例えば以下の場合、点検次数9の点検日に2022/09/20以前の日付を入力すると、エラーとなります。（点検次数8の点検日が2022/09/20のため）。2022/09/21以降であればエラーとならず登録できます。

点検次数	点検種別	点検日
9	定期点検	2022/11/21
8	定期点検	2022/09/20
1	定期点検	2018/06/27

※前回点検次数の点検日＝前回の点検次数で登録された点検結果のうち、最も古い点検日を指します。

## 【項番2】 ユニット単位の損傷一覧画面（PC用／タブレット用）の新設

対応理由：点検調書の作成前に入力内容を確認できるようにし、点検漏れ・入力漏れをチェックすることで手戻りを防止するため。

### 【システム化要件】

- ・新設する画面は、点検次数を選択した後に表示される点検報告詳細画面(PC)、点検結果表示画面(タブレット)からボタンを押すと表示される。
- ・表示する項目は、点検調書に出力される点検結果登録画面の点検項目すべて（入力漏れを把握するため。）
- ・損傷の代表写真1枚を表示する。
- ・1ユニット辺りの損傷数は最多で100件超（一級河川など）。画面表示が極端に遅くなる懸念があるため、絞り込み機能を設けた上で、一定の損傷数で改ページする。

砂防監視点検システム

戻る 損傷一覧 写真を撮る 位置修正 点検終了

地区名 下峰寺地区-1

溪流名 佐陀川-1 ユニット名 床固工

施設で絞り込み   点検結果未登録で絞り込み  代表写真なしで絞り込み

絞り込み機能を設ける  
初期値：すべて/チェックオフ

スペースの関係で入力  
有無のみを表示

一定件数で改ページ

損傷番号	施設名	損傷部位	損傷種別	点検日	変状レベル	損傷規模1	損傷規模2	損傷規模3	経年変化に対するコメント	代表写真	特記事項	評価理由
1	床固工	水叩き	磨耗	2022/10/01	b	L 500 mm	H 500 mm	W 500 mm	水叩きに磨耗(500m×500mm×500mm)が確認できる。		入力あり	未入力
2	床固工	水叩き	磨耗								未入力	未入力

未入力イメージ

点検結果登録へ

点検結果登録へ

### 【項番3】 写真マーカー回転対応

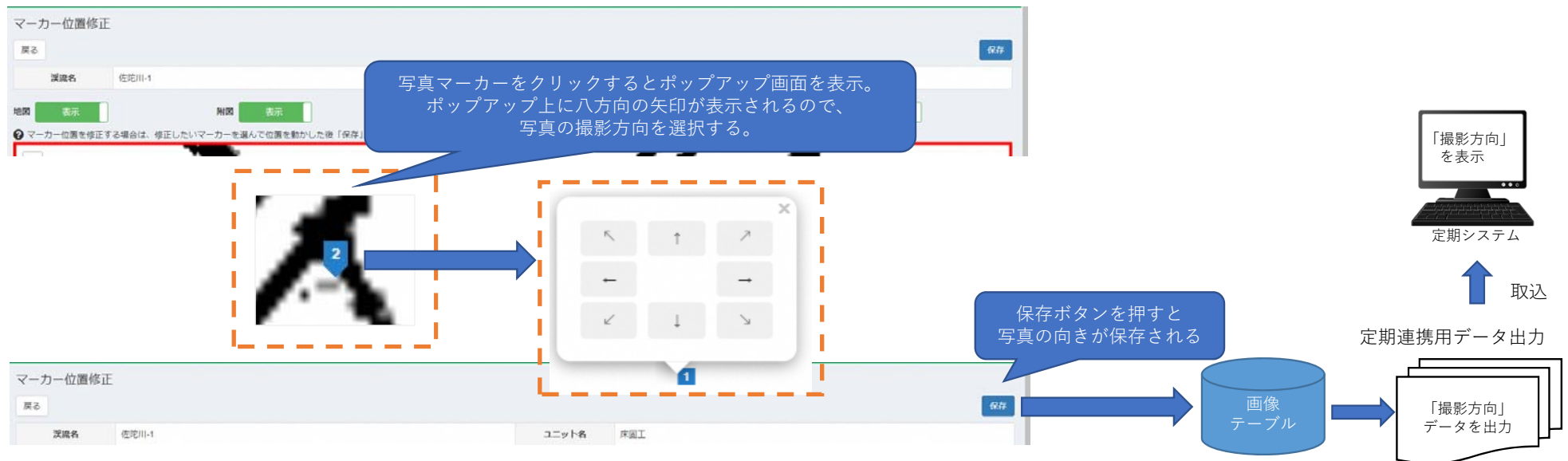
【操作マニュアル掲載ページ】

・ P.7、26-27、42

対応理由：写真の撮影方向を分かるようにし、現場状況把握を容易にするため。

#### 【システム化要件】

- ・ PC、タブレットの両方に対応。
- ・ マーカー位置修正画面にて、写真マーカーの向きを8方向（45度回転。0/45/90/135/180/225/270/315度）に回転できるようにする。
- ・ 砂防巡視点検システム→定期システムへの連携データとして「写真の撮影方向」の情報を追加する。
- ・ 過去に登録済みの写真データはそのままとする（↓向き矢印のまま）。
- ・ 「写真の撮影方向」が設定されていない場合、画面上は固定のマーカーで表示する（未設定であることが分かるようなマーカーとする）。



## 【項番6】 点検調書出力条件（溪流）の追加

対応理由：点検調書を作成したい溪流のデータだけを出力できるようにし、効率的に業務を進められるようにするため。

### 【システム化要件】

- ・ 溪流/地区で絞り込みができるよう、必要な事業種別（砂防/地すべり/急傾斜/雪崩）・水系等・河川等・溪流名の条件を追加する。
- ・ 事業種別に砂防とそれ以外を選択した場合とで水系名→市町村名など、項目名およびリスト内容を切り替える（ユニット一覧画面と同様）。
- ・ 初期値は全リストにおいて「すべて」とする（ユニット一覧画面と同様）。

点検業者の場合（県の場合、出力条件として「事務所（業者）」の指定も可能。「事務所」のリストは一番下に表示する。）

点検調書作成用データ

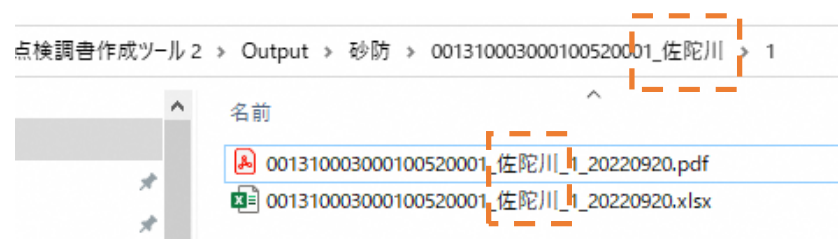
点検日 [ ] ~ [ ] 事業種別 砂防

水系名 すべて 河川名 すべて 溪流名 すべて

出力

## 【項番8】 調書ファイルへの溪流名の付加

対応理由：点検調書のフォルダ・ファイル名から、点検調書がどの溪流のものであるかを識別できるようにするため。





## 【項番12】 損傷の代表写真の設定必須化対応

対応理由：代表写真の設定漏れを点検調書を作成前に検知し、点検調書作成後の手戻り（修正→再作成）を抑止するため。

### 【システム化要件】

- ・写真整理機能で損傷と紐づけを行う際、損傷の写真があるにもかかわらず代表写真が設定されていなかった場合はエラーとする。（対応①）  
（損傷の写真が1枚しかなかった場合に自動的に代表写真にする、といった機能は不要）
- ・点検結果登録画面で代表写真を設定できる機能を設ける。（対応②）
- ・点検報告（健全度）を登録する際、損傷の写真があるにもかかわらず代表写真の設定がない場合は、アラート（はい/いいえ）を表示する。（対応③）

対応① 写真整理機能で損傷と紐づけを行う際、損傷の写真があるにもかかわらず代表写真が設定されていなかった場合はエラーとする。

The screenshot displays the '写真整理' (Photo Management) interface. On the left, there are search filters for '施設' (Facility) and '損傷箇所' (Damage Location). The main area shows two photos, '写真14(遠景)' and '写真14(近景)', both associated with '施設: 床固工' and '損傷箇所: 摩耗'. A red error message box is overlaid on the right, stating: '施設・損傷箇所設定 入力内容を確認してください。・代表写真を設定してください。' (Please check the input content. Please set the representative photo). A blue arrow points from the '写真に属性を設定する' (Set attributes to photo) button in the left sidebar to the error message.



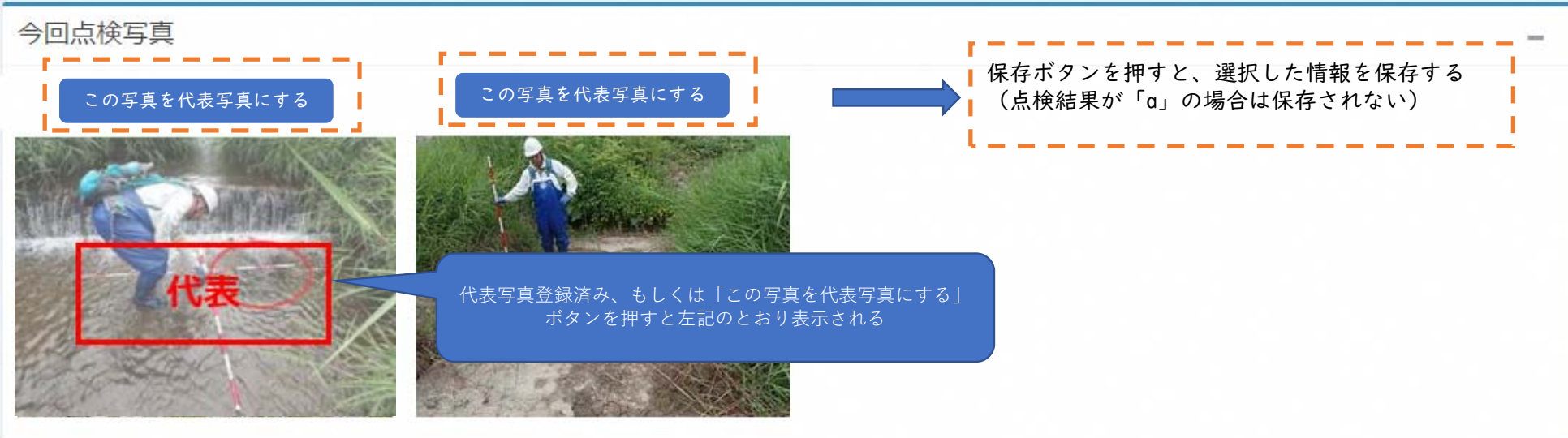
対応② : 点検結果登録画面で代表写真を設定できる機能を設ける。

今回点検写真

この写真を代表写真にする

この写真を代表写真にする

保存ボタンを押すと、選択した情報を保存する  
(点検結果が「a」の場合は保存されない)



代表写真登録済み、もしくは「この写真を代表写真にする」  
ボタンを押すと左記のとおり表示される

対応③ : 点検報告（健全度）を登録する際、損傷の写真があるにもかかわらず代表写真の設定がない場合は、アラート（はい／いいえ）を表示する。

所見登録・編集

戻る

代表写真が設定されていない損傷があります。  
保存しますか？

キャンセル 保存

保存



## 【項番13】 点検次数1の点検日設定対応

対応理由：次回点検者等のシステム利用者が、前回の点検日を把握できるようにするため。

【操作マニュアル掲載ページ】  
・該当なし（データ補正のみのため）

### 【システム化要件】

- ・点検結果の「点検日」の一括登録を行う。対象は、点検次数1で点検日の設定がないデータ。
- ・1ユニットにつき「a」評価の点検結果を1件登録する。
- ・対応の結果として、ユニット一覧画面に点検日が表示されるようにする。

ユニット一覧

検索

事業種別  事業所  水系等  河川等

溪流等名  位置

自分のみ

点検未了データ  定期点検  災害調査  住民通報  その他

溪流等名	ユニット名	位置	施設数	点検日	健全度		a'評価	b'評価	c'評価	
					フロー判定	最終確定				
佐陀川-1	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5	2018/06/27	C2	C2	(0)	2(2)	1(1)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-2	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5	2018/06/27	B	B	(0)	1(1)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-3	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5	2018/06/27	B	B	(0)	1(1)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-4	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5	2018/06/27	B	B	(0)	1(1)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-5	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5	2018/06/27	B	B	(0)	1(1)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-6	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5		A	A	(0)	0(0)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-7	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5		A	A	(0)	0(0)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-8	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5		A	A	(0)	0(0)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>
佐陀川-9	床園工	西伯郡 怡善町 丸山	5		A	A	(0)	0(0)	0(0)	<input type="button" value="選択"/>

## 【項番17】 附图表示画面の初期縮尺変更対応

対応理由：地図上での操作をしやすくするため。

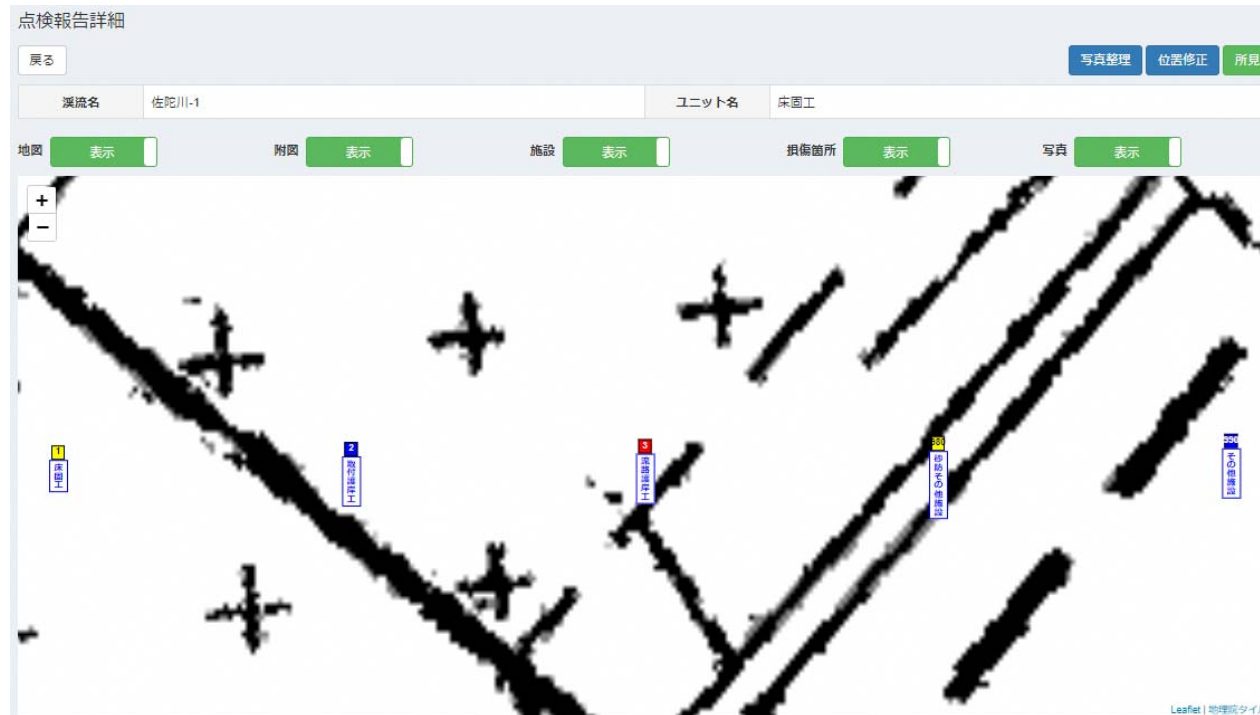
### 【操作マニュアル掲載ページ】

・該当なし（縮尺変更のみのため）

### 【システム化要件】

・附图を表示している画面（タブレット：点検結果表示画面／PC：点検報告詳細画面）の初期表示の縮尺を4段階程度落とす（拡大する）。

現在の初期縮尺



適切な縮尺で初期表示されるよう変更します。

## 点検結果「a'」評価を選択不可とする対応

対応理由：点検要領どおりに「a」または「b」が選択されるようにしたいため。

### 【システム化要件】

- ・点検結果登録画面で「a'」の選択肢を表示しないようにする。（対応①）

対応①： 点検結果登録画面で「a'」の選択肢を表示しないようにする。

劣化レベル	劣化レベルの概要
a	a. 摩耗なし
b	規模の小さい摩耗（履岸の機能低下は生じていない）
c	基礎面に達する大きな摩耗（履岸の機能低下が認められる）

【操作マニュアル掲載ページ】  
対応①：全般的にa'の記載を削除

## 点検結果「a'」評価を選択不可とする対応

対応②：

- ・画面上にa' を表示しているものについても非表示化する。

【操作マニュアル掲載ページ】

・ P.33-34 等（全体的に画面差し替え）

改修後イメージ（点検報告一覧）

点検日	点検種別	損傷箇所数		健全度		記入者	点検者	状態	
		b評価	c評価	フロー判定	最終確定				
2022/11/21	定期点検	0(0)	0(0)					点検未了	詳細 所見 削除
2022/09/20	定期点検	0(0)	1(1)	A	A			点検完了	詳細 所見 削除
2018/06/27	定期点検	2(2)	1(1)	C2	C2	杉川	ダイニチ技研㈱ 西村,進, 白川,岩淵	点検完了	詳細 所見 削除

a' 評価を表示しない

改修後イメージ（ユニット一覧）

	健全度		b評価	c評価	
	フロー判定	最終確定			
7	C2	C2	2(2)	1(1)	選択
7	B	B	1(1)	0(0)	選択
7	B		1(1)	0(0)	選択
7	B		1(1)	0(0)	選択
7	B		1(1)	0(0)	選択
	A	A	0(0)	0(0)	選択
		A	0(0)	0(0)	選択
		A	0(0)	0(0)	選択
			0(0)	0(0)	選択

a' 評価を表示しない

## 補修計画／補修実績の金額を「千円」単位に変更する対応

対応理由：実際の運用に合わせるため。

### 【システム化要件】

- ・点検結果登録画面の補修計画／補修実績の金額の「円」を「千円」に変更する。

改修後イメージ（PC用点検結果登録画面）

The screenshot displays the '補修計画' (Repair Plan) and '補修実績' (Repair Record) sections. In the '補修計画' section, the '単価' (Unit Price), '直工費' (Direct Labor Cost), and '工事費' (Construction Cost) fields are highlighted with a dashed orange box, and their unit is set to '千円' (1,000 Yen). A blue callout bubble points to these fields with the text '「円」 → 「千円」に変更する' (Change from 'Yen' to '1,000 Yen'). The '補修実績' section also has its '工事費' field highlighted with a dashed orange box, with the unit set to '千円'. A blue 'アップロード' (Upload) button is located at the bottom left of the form.

補修計画	
対策工法	<input type="text"/>
対策数量	<input type="text"/> L <input type="text"/> = <input type="text"/> m
単価	<input type="text"/> 千円
直工費	<input type="text"/> 千円
工事費	<input type="text"/> 千円
備考	<input type="text"/> <small>② 点検調査には1行あたり最大10文字、最大4行まで表示されます。</small>

補修実績	
工事番号	<input type="text"/>
請負業者	<input type="text"/>
完成日	<input type="text"/>
工事費	<input type="text"/> 千円

アップロード

【操作マニュアル掲載ページ】

P.41

## 点検調書に合わせて文字数制限・行数制限を設ける対応①

対応理由：点検調書での文字切れを回避するため。

【操作マニュアル掲載ページ】

P. 23、39、41、49、56

### 【システム化要件】

- ・点検結果登録画面の「評価した理由」「経年変化コメント」、補修計画の「対策工法」「備考」に行数制限・文字数制限を設ける。

### 改修後イメージ（PC用点検結果登録画面）

特記事項	経年変化コメント	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
評価した理由	点検調書には1行あたり最大11文字、最大3行まで表示されます。	
<input type="text"/>		
点検調書には1行分が表示されます。		
変状レベル	変状レベルの概要	説明図

補修計画	
対策工法	<input type="text"/>
対策数量	L <input type="text"/> = <input type="text"/> m <input type="text"/>
単価	<input type="text"/> 千円
直工費	<input type="text"/> 千円
工事費	<input type="text"/> 千円
備考	<input type="text"/>
	点検調書には1行あたり最大10文字、最大4行まで表示されます。



